

報道関係各位

ダノンネーションズカップ大会実行委員会

スペシャルゲストとして、前園真聖氏来場!!

日本で唯一の世界につながる U-12 サッカー大会
3月26日(土)、27日(日) 駒沢オリンピック公園で
ダノンネーションズカップ 2016 in JAPAN 開催

ダノンネーションズカップ大会実行委員会は、ダノンジャパン株式会社(東京都目黒区/代表取締役社長ルイス ファリア エ マイア)の協賛のもと、3月26日(土)、27日(日)に東京・駒沢オリンピック公園総合運動場にて「ダノンネーションズカップ 2016 in JAPAN」を開催することをお知らせします。

26日(土)には、「ドリブルデザイナー」として活躍中の岡部将和氏が大会ゲストとして来場し、サッカー教室や実演講習を行います。また、27日(日)には元日本代表の前園真聖氏が大会ゲストとして、公開トークショーや表彰式のプレゼンターを務めます。

ダノンネーションズカップ 2016 in JAPAN は、U-12 世代が世界の舞台へ挑戦できる、日本で唯一のサッカー大会です。今大会には、前年大会の上位 10 チームのシードチームに加え、全国 220 チーム以上の応募の中から抽選で選出された 48 チームが参加し、今秋にフランスで開催される世界大会である「ダノンネーションズカップ」(FIFA 公認)の日本代表の座をかけて 2 日間にわたり熱戦を繰り広げます。

2000 年から毎年開催されている世界大会「ダノンネーションズカップ」は、U-12 の世界一を決める FIFA 公認の国際サッカー大会であり、世界 32 カ国の代表チームによるハイレベルな戦いが繰り広げられます。世界大会のアンバサダーは元フランス代表のジネディーヌ・ジダン氏が務めています。2015 年に開催されたダノンネーションズカップ 2015 in Japan には 200 チーム以上の応募の中から選ばれた 48 チームが参加し、熱戦の結果、「川崎フロンターレ U-12」(神奈川県)が優勝し、日本代表チームとして、モロッコ・マラケシュで開催された世界大会に出場しました。

ダノンネーションズカップ 2016 in Japan の出場チームおよび予選リーグの組み合わせ表は次のページをご覧ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

ダノンネーションズカップ 2016 in JAPAN 事務局

担当：池田朋也、高橋広樹

TEL : 03-3476-7313 FAX : 03-3546-5763 E-mail : info@danonecup.jp



PRESS RELEASE

<http://www.danonecup.jp>

「ダノンネーションズカップ 2016 in JAPAN」 出場チーム・予選リーグ組み合わせ表

- <グループ A> セレッソ大阪 U-12 (大阪) FC ひがし (富山)
さぎぬま SC (神奈川) 三菱養和サッカークラブ巣鴨ジュニア (東京)
- <グループ B> レジスタ FC (埼玉) セントラル FC 奈良 (奈良)
FC 多摩川ジュニア (東京) ヴァンフォーレ八ヶ岳 (山梨)
- <グループ C> 名古屋グランパス U12 (愛知) 岩瀬フットボールクラブ (福島)
F.C. エスペランサ (東京) 鹿島アントラーズつくば (茨城)
- <グループ D> 横浜 F・マリノスプライマリー (神奈川) FC ACRS (愛知)
大森 FC (東京) 松本山雅 FC U-12 (長野)
- <グループ E> 柏レイソル U-12 (千葉) CONFIANÇA (静岡)
新座たけしのキッカーズ (埼玉) サンフレッチェ広島 F.C ジュニア (広島)
- <グループ F> ヴァンフォーレ甲府 U-12 (山梨) JSC SAKAI (大阪)
グランセナ新潟 FC ジュニア (新潟) 横河武蔵野フットボールクラブ (東京)
- <グループ G> 大宮アルディージャジュニア (埼玉) 青森 FC U-12 (青森)
ミハタサッカークラブ相模原 (神奈川) Grant Football Club (東京)
- <グループ H> 川崎フロンターレ U-12 (神奈川) ブレイズ熊本ジュニア (熊本)
戸塚フットボールクラブジュニア (埼玉) 府ロクサッカークラブ (東京)
- <グループ I> 東京ヴェルディジュニア (東京) RIP ACE SOCCER CLUB (大阪)
フロイント (千葉) コンサドーレ札幌 U-12 (北海道)
- <グループ J> ヴィッセル神戸 U-12 (兵庫) U スポーツクラブ (山梨)
FC ストヤノフ (山口) 横浜 F・マリノスプライマリー追浜 (神奈川)
- <グループ K> 浦和レッドダイヤモンズジュニア (埼玉) Courage 広島 (広島)
長岡京 SS (京都) ヴィルトゥスサッカークラブ (東京)
- <グループ L> アイリス FC 住吉 (大阪) モンテディオ山形ジュニア庄内 (山形)
Futbol Club Cano (埼玉) 柏レイソル A. A. TOR`82 (千葉)

大会スペシャルゲストについて

前園真聖（まえぞの・まさきよ）氏

元サッカー日本代表 / サッカー解説者 / JFA アンバサダー（2007年～）

1973年10月29日生まれ（鹿児島県出身）

鹿児島実業高校を卒業後、横浜フリューゲルスに入団。五輪日本代表のキャプテンとして28年ぶりのオリンピック出場に貢献。1996年、アトランタオリンピックでブラジルを破り、注目を浴びる。その後、Jリーグのほかブラジルや韓国のクラブなどを渡り歩き、2005年5月に現役を引退。2009年にプロビーチサッカー日本代表に選出され、ドバイで開催されたビーチサッカーワールドカップにも出場。現在、スポーツジャーナリストとして活躍する傍ら、全国でサッカー教室を行うなど、少年サッカーの普及指導にあたっている。

■個人タイトル：Jリーグベストイレブン（1996年）

■日本代表歴：国際Aマッチ 19試合 4得点

■所属クラブ：鹿児島実業高等学校（1989-1991）→横浜フリューゲルス（1992-1996）→ヴェルディ川崎（現東京ヴェルディ 1969 /1997）→サントス（ブラジル：レンタル移籍/1998）→ゴイアス（ブラジル：レンタル移籍/1999）→湘南ベルマーレ（2000）→東京ヴェルディ 1969（2001-2002）→安養 LG チーターズ（韓国/2003）→仁川ユナイテッド（韓国/2004）

岡部将和（おかべ・まさかず）氏

ドリブルデザイナー

1983年8月1日生まれ（神奈川県出身）

Fリーグ出身のドリブル専門の指導者として、誰でも抜けるようになるドリブル理論「カモシカ」を持ち、SNS上で配信するドリブル動画閲覧数が1000万PVを超える「ドリブルデザイナー」。現在は全国各地でドリブルクリニックを開催。「Yahoo!JAPAN」のスポーツ動画で配信直後にランキング1位になるなど、日本のみならずアジアやヨーロッパから依頼されるドリブルクリニックを開催している。

【ドリブル理論『カモシカ』とは？】

DFが分かっているにもかかわらず抜ける場所をドリブルでのゴールとし、そこから逆算し自分が1対1の間合いに入った瞬間まで巻き戻し、そこが勝利への第一歩であり＝ゴールにしたという理論

【岡部将和オフィシャルブログ】 <http://www.diamondblog.jp/official/okabe/>

【Facebook ドリブルデザイナー岡部ページ】 <https://www.facebook.com/dribble.okb>

【Twitter ページ】 30秒のドリブルHOW TO 動画 <https://twitter.com/chanmar007>

【YOUTUBE ドリブル動画ページ】 <https://www.youtube.com/channel/UCv91K1Hm2jvXBtbuNZYIo2Q>



PRESS RELEASE

<http://www.danonecup.jp>

ダノンネーションズカップについて

2000年から、ダノンの特別協賛もと開催されている FIFA 公認の U-12 サッカー世界大会です。世界 32 カ国で予選を行い、これまでに約 250 万人以上の子どもたちが参加しています。元フランス代表のジダン氏が大会アンバサダーを務め、決勝ではプロサッカーチームなどが実際に使用するサッカースタジアムに約 4 万人もの大観衆が来場する、U-12 世代のワールドカップともいわれる大会です。日本大会は (<http://www.danonecup.jp>) 「日本で唯一の世界につながる U-12 サッカー大会」として 2004 年から毎年開催されています。子どもたちに、世界とつながる機会を提供するのみならず、他チームとの交流や親睦を図り、サッカーを通じてフェアプレー精神やチームワークを学び、健全な心身を育てる場となることを目的としています。

ダノングループについて (<http://www.danone.com>)

ダノンは、世界五大陸でビジネスを展開しているグローバル企業です。「できるだけ多くの人々に食を通じて健康をお届けする」という使命を掲げ、チルド乳製品は世界 1 位、乳幼児向け食品、ウォーターは世界 2 位、医療用栄養食はヨーロッパ 1 位と世界トップクラスの地位を築いています。また、経済と社会の両方の発展に責任がある、とする企業理念のもと、約 10 万人の社員、消費者、顧客、仕入れ業者、そして株主の皆さまと、価値観を共有・創造していくことを目指しています。

130 を超える市場で事業を展開し、2015 年の売上高は 224 億ユーロ、そのおよそ 5 割以上は新興国での売上が占めています。ダノンの商品ブランドには、国際的にも認知されているブランド（アクティビア、アクティメル、ダネット、ダノニーノ、ダニオ、エビアン、ボルヴィック、ニュートリオン/アプタミル、ニュートリシア）や、ローカルブランド（プロストヴァシキーノ、アクア、ボナフォンテ、マイゾーン、ブレディナ、カウ・アンド・ゲート、デュメックス）があります。

NYSE ユーロネクスト・パリおよび、米国預託証券プログラムを通じて、OTCQX に上場し、ダウジョーンズ・サステナビリティ・インデックス、ヴィジオやエティベル・サステナビリティ・インデックスといった主要な社会的責任投資インデックスに選定されています。また、ダノンは 2013 年 ATNI インデックスで 1 位にランクされています。

<本件に関するお問い合わせ先>

ダノンネーションズカップ 2016 in JAPAN 事務局

担当：池田朋也、高橋広樹

TEL : 03-3476-7313 FAX : 03-3546-5763 E-mail : info@danonecup.jp

取材申請用紙

※下記をメールかFAXにてご返信ください

FAX : 03-3546-5763

E-mail : info@danonecup.jp

ダノンネーションズカップ大会実行委員会

平素大変お世話になっております。

このたびは「ダノンネーションズカップ 2016 in JAPAN」について取材申請ありがとうございます。

下記の確認事項を記載の上、ご返信のほど何卒よろしくお願い致します。

＜「ダノンネーションズカップ 2016 in JAPAN」取材にかんする確認事項＞

御社名	
媒体名	
メディア形態	TV / 新聞 / 雑誌 (週刊 / 月刊 / 季刊 / その他) WEB / ラジオ / その他
掲載予定	(放送予定、発売予定、WEB 掲載開始予定などを記載ください)
大会取材予定	3月26日(土) / 3月27日(日) / 両日
来場予定人数	カメラ(スチール 名 / ムービー 名) / ペン 名 ディレクター 名 / 編集 名 / その他 名
代表者名	
代表者連絡先	
取材についての 質問・要望など	